

信州大学医学部附属病院に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年8月4日

「キメラ抗原受容体発現 T 細胞 (CAR-T) 療法のための標的抗原探索と抗腫瘍効果の評価」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。  
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4024
研究課題名	キメラ抗原受容体発現 T 細胞療法のための標的抗原探索と抗腫瘍効果の評価
所属(診療科等)	信州大学医学部 小児医学教室
研究責任者(職名)	中沢 洋三(教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年4月30日
研究の意義、目的	新規がん免疫療法の開発を目的とした研究で、がんの治療法の向上に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2000年4月～2018年3月の間に信州大学医学部附属病院においてがんまたは肉腫(白血病、リンパ腫、骨肉腫、神経芽細胞腫、肉腫、乳がん、脳腫瘍、肺がん)と診断された患者さん
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、検査結果など／腫瘍組織
研究方法	腫瘍細胞の表面抗原を免疫染色やフローサイトメトリー法を用いて解析します。遺伝子導入された免疫細胞と腫瘍細胞を混合培養し、免疫細胞が腫瘍細胞を破壊する効果を評価します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	中沢 洋三(信州大学医学部小児医学教室・教授): 電話:0263-37-2642

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。